



摂取するならマリンコラーゲン!!

「コラーゲン」には、牛や豚、鶏などの骨や皮が原材料となっている「動物性コラーゲン」と、魚の骨や皮、鱗などが原材料となっている「マリンコラーゲン(海洋性コラーゲン)」の2種類に分けることができます。マリンコラーゲンは体内への吸収率が高く、臭みが少ないので摂取しやすいです。

さらに、アレルギーもなく安全性にも優れています。



消化と吸収



「コラーゲン」は身体の中で消化するために必要な温度があります。《動物性コラーゲン》では、35~43度。《海洋性コラーゲン》では、15~17度だと言われています。

しかし、動物性コラーゲンの場合、体内の温度が40度近くに達するのには無理があるため、結果として摂取したほとんどが、吸収されずに体外へ排出されてしまうことになってしまいます。

海洋性コラーゲンは、15度で吸収されるので、ほぼ100%の割合で吸収されることになっていきます。

また、海洋性コラーゲンは脂質含有量も少なく、メチオニンやヒドロキシプロリンなどのアミノ酸も多く含んでいるので、より美肌効果を期待することができるのです。



僕は、35~40度で吸収されるゾ!



私は、15~17度で吸収されるギョ!

「コラーゲン」と言っても、形状・種類など様々です。

自分のライフスタイルに合ったものを選び、毎日少しずつ続けていくことが大切になります。

日々の美容と健康のために始めてみませんか?

中央店 平田

ハンドビューティー

~ハツとするほど美しい手になるために~

乾燥が気になる季節となり、皆さんお肌の保湿ケアはしっかりとされていると思いますが、手のケアはキチンとされていますか? 手って実は、人目につきやすいんですよね…。

冬だからしょうがない…今さらケアしても…と諦めずに、毎日の簡単ケアで美しい手を目指しましょう!



★なぜ手荒れは起こるのか?

手荒れの主な原因としては、炊事・洗濯など、水や洗剤を素手で触れる水仕事です。

手のひらには毛穴がなく、元々皮脂量が少ない部分なのですが、洗剤や石鹸の使用により、さらに手の皮脂量は失われていきます。

皮脂が流れ落ちてしまうと、皮膚の表面の角質がむきだしになります。角質層の厚さはわずかに0.02ミリ!!

水でふやけた角質が剥がれ落ちてしまったら、皮膚(真皮)を保護するものではありません。こうなると手荒れの赤信号です。

ですから、こうなる前のケアが大切なのです。

また寒い時期になると、風邪やインフルエンザが流行するため、しっかりと手洗いをするようになるとは思いますが、洗いすぎも禁物!

液体ソープでごしごし洗った後、水圧の強い水でジャーッと洗い、ハンドドライヤーで乾かす…そういった無意識のうちに繰り返されている行為が、手にとってははかない強い刺激になっているのです。

